



沖縄県立やえせ高等支援学校グランドデザイン

校訓	スクール・ミッション
「明朗」「強健」 「誠実」「共生」	○専門教育を通し、自己の在り方生き方を考え、主体的に進路を選択する生徒の育成 ○豊かな人間性や社会性を培い、自立した社会人・職業人となる生徒の育成

生徒像 (実習を通して育成する力)	○自ら課題を見つけ、自ら考え、主体的に判断し行動する生徒 ○将来の目標の実現に向けて努力する生徒 ○豊かな感性を持ち、共生社会の形成者として自他の人権と生命を大切にしている生徒 ○明朗で、心身ともに健康で誠実な生徒	トータルクリーンサービス（清掃） 清掃に従事する職業人としての基本的な態度や心構えを学ぶとともに、専門的な用具や業務用機械等を使って、基本作業の技術を身に付けます。
		CAFÉ（販売・接客） 販売・接客に従事する職業人としての身だしなみや言葉遣い、姿勢、態度を身に付けるとともに、CAFÉ実習を通して、対人関係スキルを向上させ、コミュニケーション力を身に付けます。
		農園芸 農園芸に関する基礎的・基本的な知識と技術を学習するとともに、農機具や簡単な機械の操作に必要な知識と技術を習得し、安全に実習する態度を身に付けます。
		食品加工 食品の加工や衛生等に関する知識及び販売等に関する基礎的・基本的な知識と技術を学ぶとともに、用具や機械の操作に必要な知識と技術を習得し、安全に実習する態度を身に付けます。

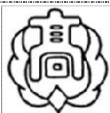


何ができるようになるか (学校教育の基本)	何が身に付いたのか (学習評価を通じた学習指導の改善)
○ 知識と技能を習得し、社会的に自立できる ○ 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等で、新たな創造に挑戦できる ○ 学びを人生や地域社会に生かすことができる	○ 主体的・対話的で深い学びの視点から、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視した授業改善 ○ 授業者の指導改善に繋がる学習評価の充実 ○ 学習者の学習改善に繋がる学習評価の充実

何を学ぶか・どのように学ぶか
① 学びの基礎となる国語、社会、数学、理科の各教科において、「生活に役立つ」という視点で学習 ② 一般就労への意欲や知識・技能、主体的に進路を選択する能力や態度の養成の為、「職業教育」 ③ 望ましい勤労観・職業観の育成の為、キャリア教育 ④ コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力の育成や異文化理解を深める、教科「英語」 ⑤ 情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成するため、教科「情報」 ⑥ 南部商業高校との併設校である利点を生かし交流活動を推進するとともに、「音楽」、「美術」での共同学習 ⑦ 生徒の自主性、自立性を高めるため、自立活動や特別活動等 ⑧ 南部商業高等学校との併設である利点を生かした、交流活動と共同学習

めざす教職員像
○ 高い専門性と技術、教育的愛情と使命感を持ち、生徒一人一人を自己実現に導ける教職員 ○ 同僚性を育み、研修に励み、資質の向上、指導方法の工夫と改善に努める教職員 ○ 服務規律を遵守し、人権感覚を磨き規範意識を堅持する職務に誇りを持つ教職員

実施のために何が必要か（指導体制の充実、家庭・地域との連携・協議）
① 校訓に基づく校風の確立 ② 学びのその先へつながる「生きる力」の育成 ③ キャリア教育の推進 ④ 地域の担い手としての育成 ⑤ 校内研修の充実 ⑥ 教職員・生徒相互の信頼関係の確立 ⑦ 保護者・同窓会・地域・近隣校との連携 ⑧ 一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実



スクール・ミッション（期待される社会的役割）

- 専門教育を通し、自己の在り方生き方を考え、主体的に進路を選択する生徒の育成
- 豊かな人間性や社会性を培い、自立した社会人・職業人となる生徒の育成

グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

やえせ高等支援学校は、各教育課程の実施やインターンシップへの挑戦、特別支援学校技能検定や各種体験活動等により、以下のような生徒の育成を目指していきます。

- ① 主体的に生活を営むことができるよう自ら考え、主体的に判断し、行動できる生徒
- ② 一般就労を目標に、社会的・職業的自立に向けて努力する生徒
- ③ 豊かな感性を持ち、共生社会の形成者として自他の人権と生命を大切にする生徒
- ④ 明朗で、心身ともに健康で誠実な生徒

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

やえせ高等支援学校は、校訓「明朗・強健・誠実・共生」の精神の下、卒業後の一般就労を大きな目標に据え、南部商業高校と互いに敬愛・尊重・協力した学校教育を行うことにより、共生社会の実現を目指して以下の教育を行います。

- ① 学びの基礎となる国語、社会、数学、理科の各教科において、基礎・基本を大切にしながら「生活に役立つ」という視点での学習を実施します。
- ② 一般就労への意欲や、一般就労に関する知識・技能、主体的に進路を選択する能力や態度の養成のため、「キャリアガイダンス」の時間を設定します。
- ③ キャリア教育を推進し、望ましい勤労観・職業観の育成に取り組みます。
- ④ コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力の育成や異文化理解を深めるため、教科「英語」を設定します。
- ⑤ 情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成するため、教科「情報」を設定し、調べ学習やプレゼンテーション作成等に取り組みます。
- ⑥ 南部商業高校との併設校である利点を生かし交流活動を推進するとともに、「音楽」、「美術」での共同学習に取り組みます。また、「課題研究」も実施します。
- ⑦ 生徒の自主性、自立性を高めるため、自立活動や特別活動等（ホームルーム活動、学校行事、部活動、校外活動等）の充実を図ります。
- ⑧ 企業就労に向けた知識や技術の習得のため、2コース（4種目）の実習科目を設定し、「自立」、「社会参加」、「主体性」を身に付けた人材の育成に取り組みます。

● トータルクリーンサービス（清掃）

清掃に従事する職業人としての基本的な態度や心構えを学ぶとともに、専門的な用具や業務用機械等を使って、基本作業の技術を身に付けます。

● CAFÉ（販売・接客）

販売・接客に従事する職業人としての身だしなみや言葉遣い、姿勢、態度を身に付けるとともに、CAFE実習を通して、対人関係スキルを向上させ、コミュニケーション力を身に付けます。

● 農園芸

農園芸に関する基礎的・基本的な知識と技術を学習するとともに、農機具や簡単な機械の操作に必要な知識と技術を習得し、安全に実習する態度を身に付けます。

● 食品加工

食品の加工や衛生等に関する知識及び販売等に関する基礎的・基本的な知識と技術を学ぶとともに、用具や機械の操作に必要な知識と技術を習得し、安全に実習する態度を身に付けます。